

第5回SGH企画講演会

e-Education代表の税所篤快先生の講演を1・2年生が聴講しました。

テーマ：『『最高の授業』を世界の果てまで届けよう』
日時：平成28年1月29日（金） 第6限～第7限
対象：1・2年生全員（551名）
会場：関高校体育館

税所先生は「グラミン銀行」をきっかけに、バングラデシュでは学校の先生が不足している現状を見て、高校時代の予備校の経験からDVDによる映像授業をバングラデシュに広げる活動を始められたそうです。その後、中東のヨルダン、アフリカのルワンダ、フィリピン、インドネシア、パレスチナ自治区のガザや未承認国家のソマリランドで活動を広げられているとのことでした。

講演は終始和やかな雰囲気が進み、生徒に問いかけをし答えを聞きながら行われました。



税所篤快先生



講演中に生徒の意見を聞かれました。



大変多くの質問がされました。

【生徒の感想】

■自分のやりたいことをすぐに行動に移す姿がとてまかっこいいと思いました。そして、たくさんの危機を乗り越えて、今の成功があることが分かりました。小さな努力をずっと地道に長い間続けることで、少しずつ理解者が現れるので、努力は大切だと思いました。

■とにかく行動力がすごいと思いました。考えるのは誰でもできるけど、実際に行動するのは難しいと思うし、アイデアも日本でされていることをもとに活用してすごいと思いました。危険な場所もあり、次々に問題が起きてくるのに、その国でできないと思うようなことをやっていくのがすごいと思いました。

■とても楽しい講演会でした。プロジェクトを始めたきっかけや方法が突拍子もないことだったのが印象的でした。でも税所先生の行動力は本当に尊敬しました。講演会でも税所先生の明るくて親しみやすい人柄がすごく伝わってきて、その人柄のおかげでたくさんの成功を収めることができたのだと思いました。そして、たくさんの仲間をつくってプロジェクトを動かしていった税所先生の人を巻き込む力にすごく憧れました。自分から行動して思いを伝えることの大切さを学びました。

■「～したい」と思うことは簡単にできるけど、実際に行動することはとても難しい。税所さんは実際にバスに乗ったり、飛行機で飛んで行ったり、すごい行動力だと思いました。新しいことを始めたり、違う場所で何かをしたりすると失敗だったり、予想違いの事態が起きてしまうことは多くあると思うけど、その事態を一つ一つ解決して行って、それなりに成功を収めて苦勞もあったと思います。「したいことをする」そのことに責任感や信念を持っているというのは本当に大切だと思いました。

■Do it! Do it! Go Ahead!!という言葉がすごく印象に残りました。税所さんおプロジェクトはリボルバー事件やボイコット、暗殺予告など様々なトラブルを乗り越えてガザ地区やソマリランドにまで教育を広げているのを知ってすごく素敵だと思いました。大変だったことも笑い話に変えてしまうメンタルの強さがすごいと思いました。感じたままに行動する、信頼できる仲間をつくるのが大切だということを知って、あんまり考えすぎるのはよくないことが分かったし、危ないところだからといって、躊躇していると分かることも分からなくなってしまうと思うので、自分から行動をおこしていくことを大切にしたいです。